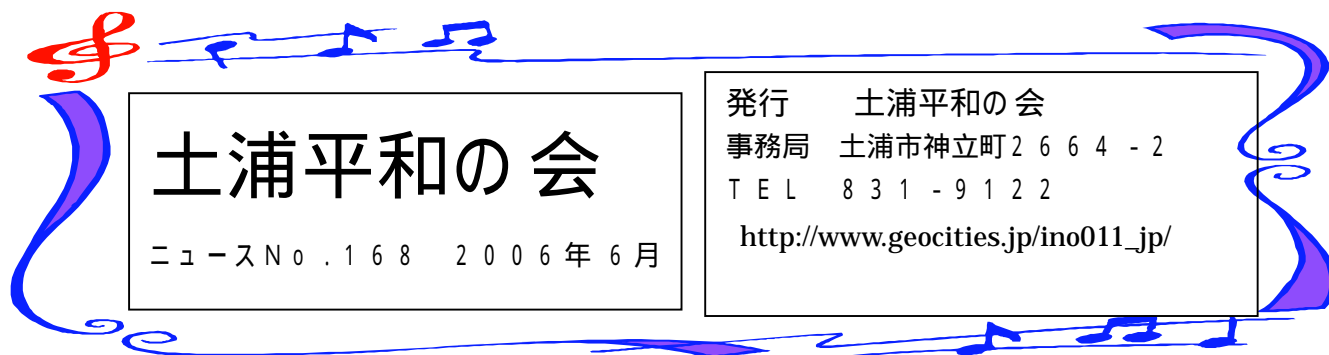


私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています



2006年国民平和大行進に参加しよう！

石岡・土浦コースは7月7日(金)

5月6日に北海道礼文島を出発した国民平和大行進太平洋岸コースが6月29日茨城に入ります。30日北茨城市、7月1日 日立市、2日東海村、3日水戸市、4日筑西市、5日古河市、6日常総市から石岡に到着し、7日石岡を出発してかすみがうら市千代田庁舎を経て正午過ぎに土浦市亀城公園に到着します。今年は金曜日になりましたが、できるだけ都合をつけて1歩でも2歩でも一緒にあるきましょう。

コースと 予定時間

石岡駅前 8:30 発	千代田庁舎 10:30 発	中貫交差点 11:30 発
亀城公園 12:10 ころ(雨天時は亀城プラザ) 昼食後歓迎交流集会 13:20~13:30		
土浦駅 富士崎町・四中地区公民館経由 小岩田池の辺商店 14:30 (小休止)		
自衛隊補給処 16:00	荒川沖駅 16:40 (引継集会 16:40~)	

亀城公園での昼食は新婦人の会(土浦、千代田支部)

お茶は土浦平和の会で用意する予定です。

小岩田の接待はコープ平和グループポッポの会 & 保健生協の予定です。

補給処の基地説明は阿見平和の会でおこないます。

06 平和の会総会が終わりました

5月13日午後 予定通り四中地区公民館において 06年度平和の会総会がおこなわれました。

神奈川で制作されたビデオ「黙っていると100年先も基地の街」を視聴した後、05年度の経過報告、決算報告、06年度活動方針を全会一致で承認しました。活動方針の中では憲法と教育基本法改悪、「つくる会」の教科書問題。在日米軍の再編問題、百里基地での“米軍機F15くるな”のたたかひの重要性などが論議されました。

新年度役員は久保田栄吉理事が体調不良のため退任した他は 理事9人と監査2人の再任が承認されました。出席者は15人でした。

私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

原爆の図 丸木美術館を訪ねる

私の反核運動の歩み

小笠原 徹

5月1日 妻と東村山市にある「原爆の図丸木美術館」を訪れました。50年ほど前に小学校の古びた講堂で初めて「原爆の図」の前に立った日を思い出します。その頃、私は「原爆の図」の土浦展の主催者でした。丸木美術館に展示されてある 原爆の図 の第一部「幽霊」第二部「火」第三部「水」第四部「虹」第五部「少年少女」は、1951年日本巡回展が始まり、入場者900万人を数えました。朝鮮戦争が2年目に入り、日米安保条約が調印された年です。

この美術館には「南京大虐殺の図」「アウシュビッツの図」「水俣の図」もあります。また「75歳で花開いた天真爛漫な自然讃歌」と評価の高い絵画の数々を遺された丸木スマさんは位里氏の母堂で享年81歳でした。また位里氏の四歳、俊氏87歳、夫妻が逝去されるまでの多彩な御三方の遺作を鑑賞することができます。

50年前「原爆の図」を見たとき、灼熱とガラス片が全身を突き抜ける戦慄と怒りに満たされましたが、いま再び戦火の齎す残虐非道性、極悪犯罪性に接して、この偉大な世界的芸術作品があつてはならない日本の近未来を予告、警告するものであると厳粛に読み取りました。「原爆の図」は私が平和運動に参加してきた確かな視覚的原点でもあります。

《原水爆禁止世界大会》

1954年 第五福竜丸が被爆実験に曝されました。1955年 第1回原水爆禁止世界大会が開かれ、私は土浦地区実行委員会事務局長に推されました。1951年頃から平和運動に参加して現在に至っております。回想しますと、原水禁運動は紆余曲折を経て今日まで引き継がれ、闘われております。小学校講堂での「原爆展」の開催の折には、会場を借りる件で何度も悶着があったものです。何しろ市教育長は「ヒトラー ムッソリーニの青少年教育法」を礼賛してやまない人物でしたから。

今年土浦では「被爆61年平和のつどい」として6月18日肥田舜太郎氏の講演会、8月4日～9日は「原爆と人間展」が企画されています。是非大きな成果を实らせたいものです。

なお丸木美術館では、その存続に関わる財政的危機打開のための緊急の支援カンパと丸木美術館支援芸術祭への協力を呼びかけております。

《核廃絶を要求して》

私は80歳 時折の高低はあつたにせよ20歳から平和運動の側に立ってまいりました。世相は私たちが経験した軍国少年少女時代よりも早いテンポの危険な時代です。知性と良心を餌食にする暗黒時代はもう既に虎口を開いております。いま庶民の生活と健康は極めて憂慮すべき方向にまっしぐらです。医療人の天職は“平和と命”を守ることです。“戦争と武器”は私たちの対極に在ります。このままいけば人々は危険と欠乏の渦中で生きることになります。

平和を守る行動の流れの中には「回想」という語は永遠にないと思っております。

活動ごよみ

2006年5月3日

5・16 平和のつどい実行委（保険医協）
5・23 平和行進県南実行委（学研労協事務所）
5・27 国民大行動代々木集会（代々木公園）
5・31 平和行進土浦実行委（新婦人事務所）
6・3 平和委員会定期大会（グリーンパル石岡）

6・16 アンジェラスの鐘（県民文化センター）
6・18 ヒロシマを生きのびて（県南生涯学習センター）
6・20 平和の会理事会（神立ミセ）
6・25 土浦母親大会（菅谷小）